

春菜ちゃんが猿山の恋人から 惨めなコキ穴になるまで

私、猿山君と
付き合うことになりました。

放課後の勉強会を通じて仲を深めた二人
しかしそれは、決して単なる偶然ではなく…

基本CG12枚 本編145枚



俺に勉強を教えてくれないか？

猿山君の言ったその一言がきっかけで――

Free
hole

正
志
夢
ラ
ン
ホ
レ

アラ
タ
キ

ニ
自由に
見
留
い
お
使
い下
さ
い



メス
ブタ
肉
便
器

ア
ナ
ル
可

正
正

NG
た
し
♥

正
志
夢
ラ
ン
ホ
レ



昼 休 み

よし、落ち着いて……

今日こそ結城君と一緒に帰ろうって言うんだから!

あの、結城君……今日よかつたら一緒に――

リトー、今日の放課後一緒に帰ろ――！

え、別にいいけどなんだいきなり？

いいじやんいいじやん。今日はリトと帰りたいの！

あ、おい引つ張るなよ！

あ……
行つちゃつた……

はあ、最近こんなことばっかり



ララさんが結城君と仲良くなれるのは嬉しいけど
やつぱり複雑だなあ……

お、いたいた。なあ西蓮寺

?猿山君?

あー、あのさ。
ちょっと頼みたいことがあるんだけどいいかな?

頼みたいこと?
うん、私ができることなら

実は…



ええ!?

私に勉強を教えてほしい!?

ちょっと、あんま大きな声で言わないでくれよ

こ、ごめん。でも別に隠すことじゃないんじゃない?



いや、俺ってこんなキャラだろ？

なんていうか普段勉強していない俺が突然勉強し出したのが周りに知れるとちょっと恥ずかしいっていうか

今の西蓮寺みたいな反応されんのは
目に見えてるからさ



「ごめんね

でも西蓮寺なら勉強もできるし、
言いふらすタイプじゃないってわかつてゐからさ



あはは、うん、わかつた。そういうことなら協力するよ
(どうせ放課後は結城君も誘えなかつたし)

ありがとな。じゃあまた後で連絡するよ

放課後

へえ、猿山君つて普段こんなところで勉強してるんだ。

あーここもともとは図書室だったんだけど、新しいのができたせいです
全然使われなくなつたみたいでさ

やっぱり人がいない方が集中できるだろ?
結構穴場なんだよな

へえ、そうだつたんだ

じゃあ、早速お願いするよ

うん



えっとまず、ここなんだけどさ

うんうん

(あ、この問題結構難しいやつだ…それでも途中まではちゃんとできる)

(猿山君、本当に勉強がんばってるんだなあ)



どうかしたか、西蓮寺？

あ、ううん。なんでもないよ！

えうとーの問題はまずー





いやあ、まじサンキューな西蓮寺。
おかげでだいぶ歩つたよ。

ううん、私も復習になつたし。

もしよかつたらまた頼むぜ

うん!

それから私たちは都合の合う日に
あの図書室で一緒に勉強するようになりました。

その甲斐あつて、猿山君は次のテストで一気に順位を上げ、
みんなから驚かれたようです。

逆に最近よくララさんと遊んでいた結城君は
成績が大分下がつてしまつたと愚痴つていました。



いやあ俺がまさかあんな順位獲れるなんてな。
これも西蓮寺のおかげだぜ

ううん、あれは猿山君が頑張ったからだよ

え？

それでさ、その…俺西蓮寺に言わなきやいけないとがあるんだ



実はあれ、嘘なんだ！

嘘…ってなにが？

え…つと…

俺が西蓮寺に勉強を教わることにした理由。
本当は、その…西蓮寺と二人で話したくてさ



俺、西蓮寺のー」とが好きだ!!

へう
!?



あ、え…ええ…
(さ、猿山君って私のことそういう風に…)

西蓮寺はリトのことが好きなんだろ?

え!? なんでそのこと…

見てればわかるって

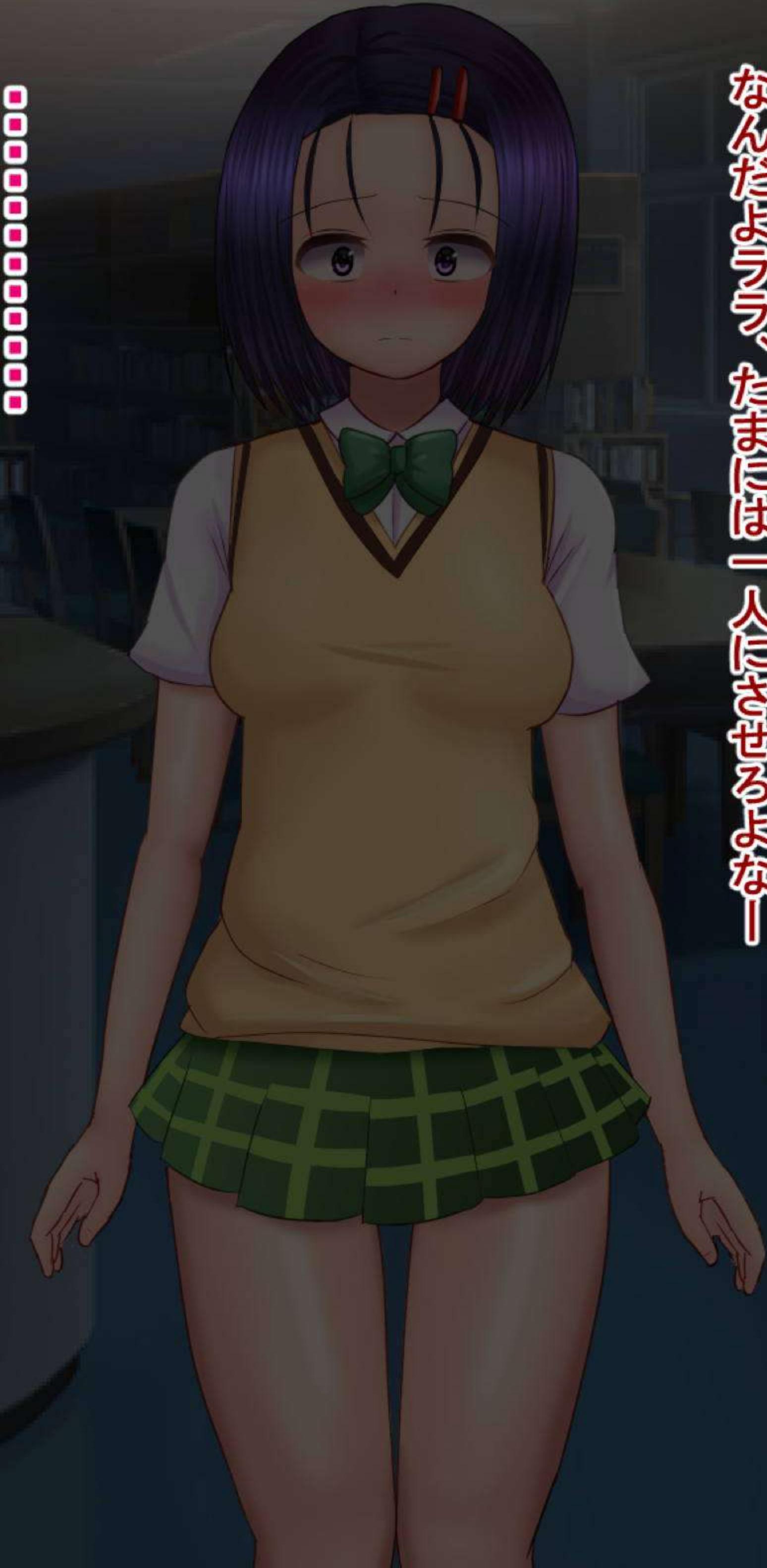
でもさ、こんなこと言うのは卑怯だうてわかってるけど、
リトにはララちゃんがいるだろ！？

でも俺なら、西蓮寺だけを見てられるっていうか



リト、今日の放課後一緒に帰るー！

なんだよララ、たまには一人にさせろよなー



だから、西蓮寺。
西蓮寺さえ良ければ俺と

あ、あの、私……



「めんなさい！！！



そうして私は逃げるようその場を立ち去りました。

猿山君が私のことをそんな風に考えてくれてたなんて
思つてもみなかつたから…

電

火

雷

風

水

火城君

結城君

結城君、ダメだよそんなど」「る…

あ、やう…ん…

「右：

「左：

ア
ア
ア
ア
ア
ア
ア
ア

ほとんど日課になつてゐる恥ずかしい」と。
自分の部屋に鍵をかけ、結城君を想いながら…

その理由はわかってる……

だけど、今日はいつもより気が散っていて、
行為に集中できないでいる自分がいた。



クラスのムードメーカーで
恋愛にも軽そうなイメージがあつたけど、
私のことが好きで、そのために苦手な勉強も
あんなに頑張ってくれてたんだ……

んう……くう……
猿山君……





なんだか悪いー」としちゃつたな
明日謝らなきや…



はあ、どうしよう…

今日は学校憂鬱だなあ

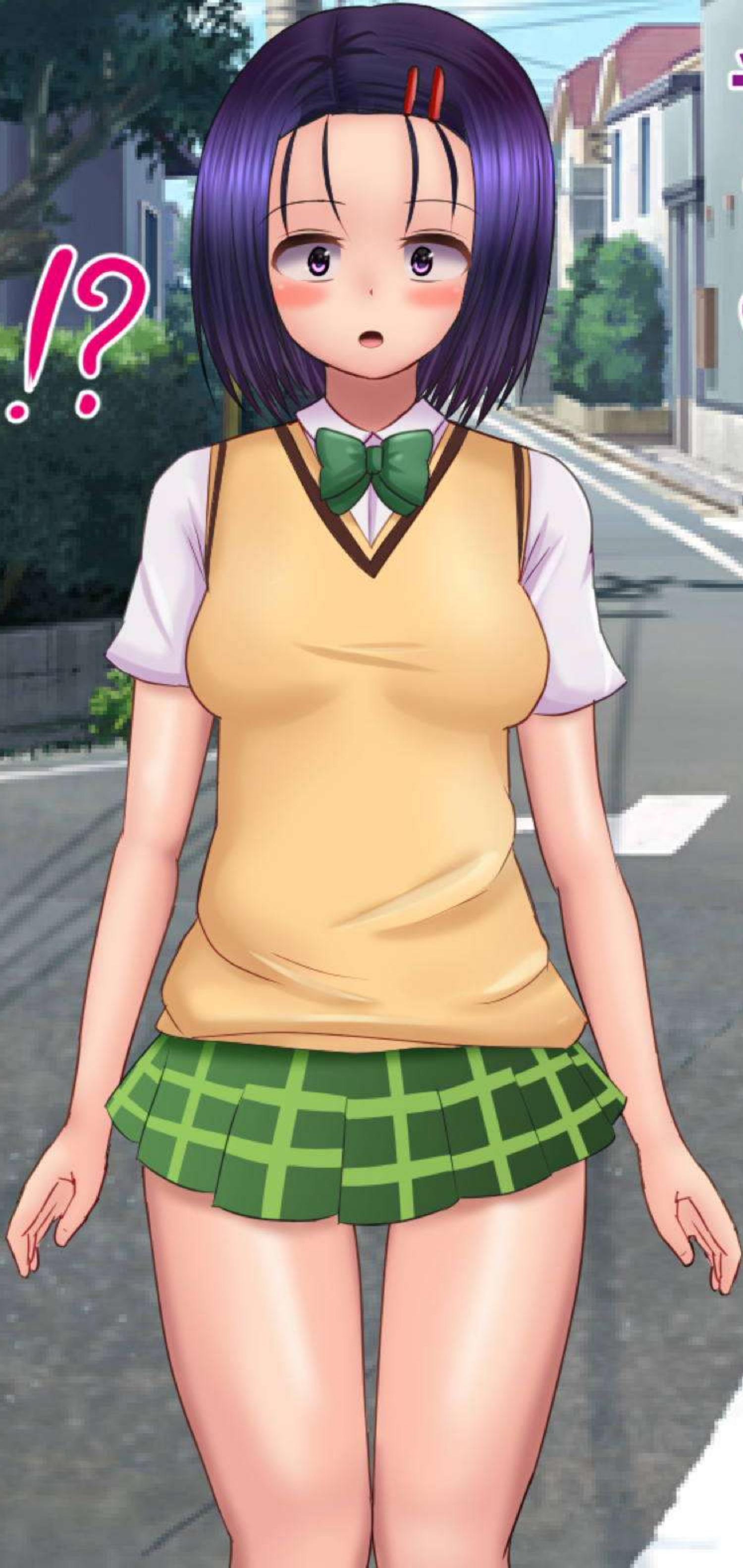
おい、やめろつてララ。あんまくつくなよ

あ、結城君だ

えへへ、リト、こうち見て

チュツ

!?



な、バカ何すんだよ!?
こんなとこ誰かに見られたら…

大丈夫大丈夫、誰もいないって

とにかくそういうことはやめろー!





よ、よう西蓮寺。
今日も来てくれるとは思わなかつたよ

その、昨日は…

昨日は「めんね。ちよつとその、驚いちゃつて
え？ あ、ああ、西蓮寺が謝るようなことはねえよ



でもね。結局猿山君の言つたことが正しかつたみたい

? どういうことだ?

結城君にはララさんがいるって言つてたこと

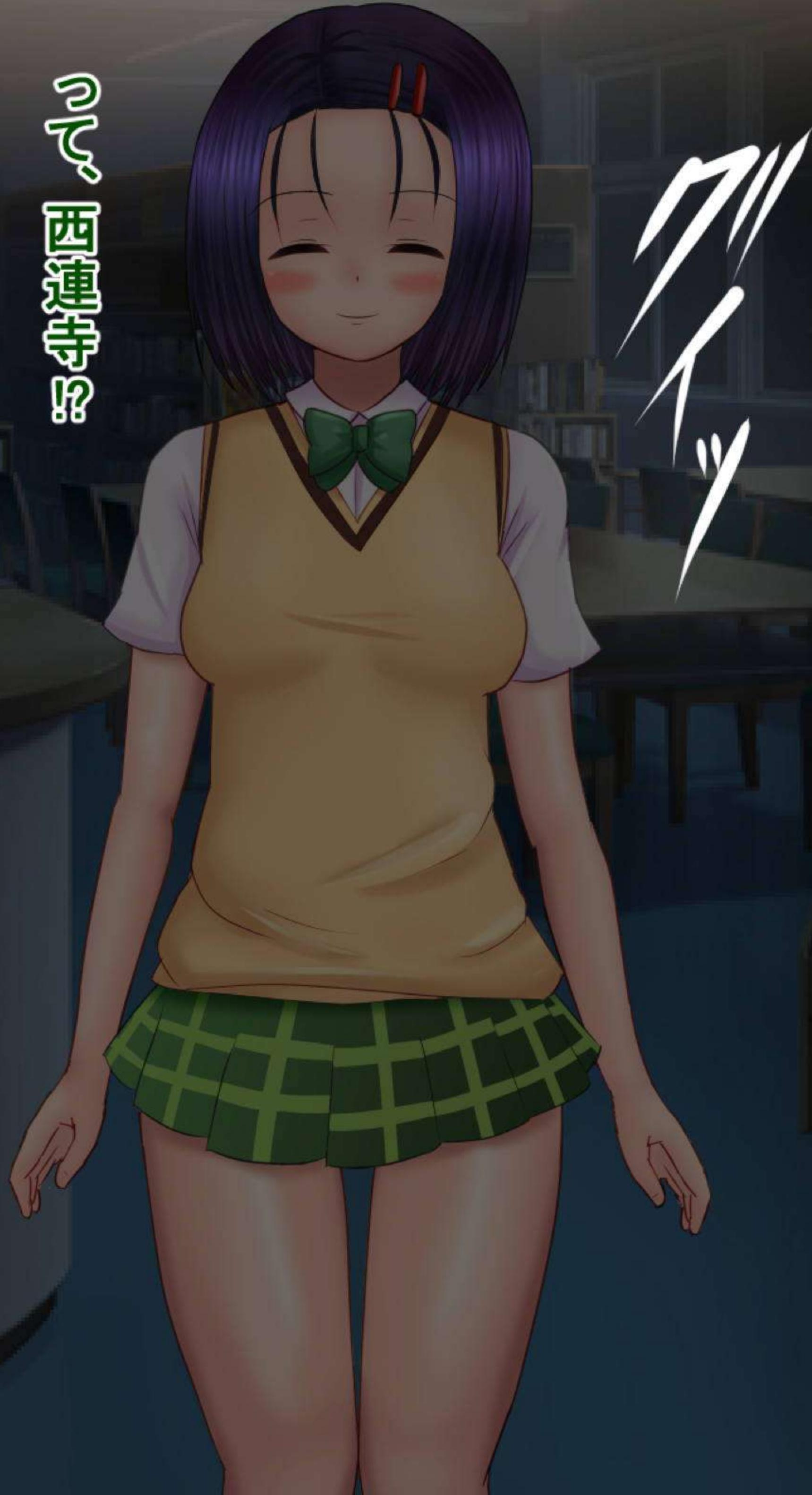
:私は確かに結城君のことが好きだし、
すぐに猿山君の気持ちに応えることはできないかも知れない

でも、それでもよかつたら、

私とお付き合いしてください



いいの……猿山君
って、西連寺!?



西蓮寺……

昨日は、途中だつたから……
（これでいいんだよね）



(んう、はあはあ、すーい…これ、頭がぼーっとしてくる…)

西蓮寺：

猿山君



はあはあ、猿山君

西蓮寺つて意外と積極的なんだな

！そ、そんなこと…

はは、いいよ。いつか俺がリトの「…」なんて忘れさせてやるからさ

…うん

ハア

ハア

トローン！



翌
日



あ、さ、西蓮寺！

結城君？

あのさ、今日の放課後なんだけど
よかつたら一緒に帰らないか？

え……

えっと……ごめんなさい。今日はその……部活が



あれ、でも今日糸岡は部活休みだって…

あの…！

部活の…用具を買いに行こうかなって…

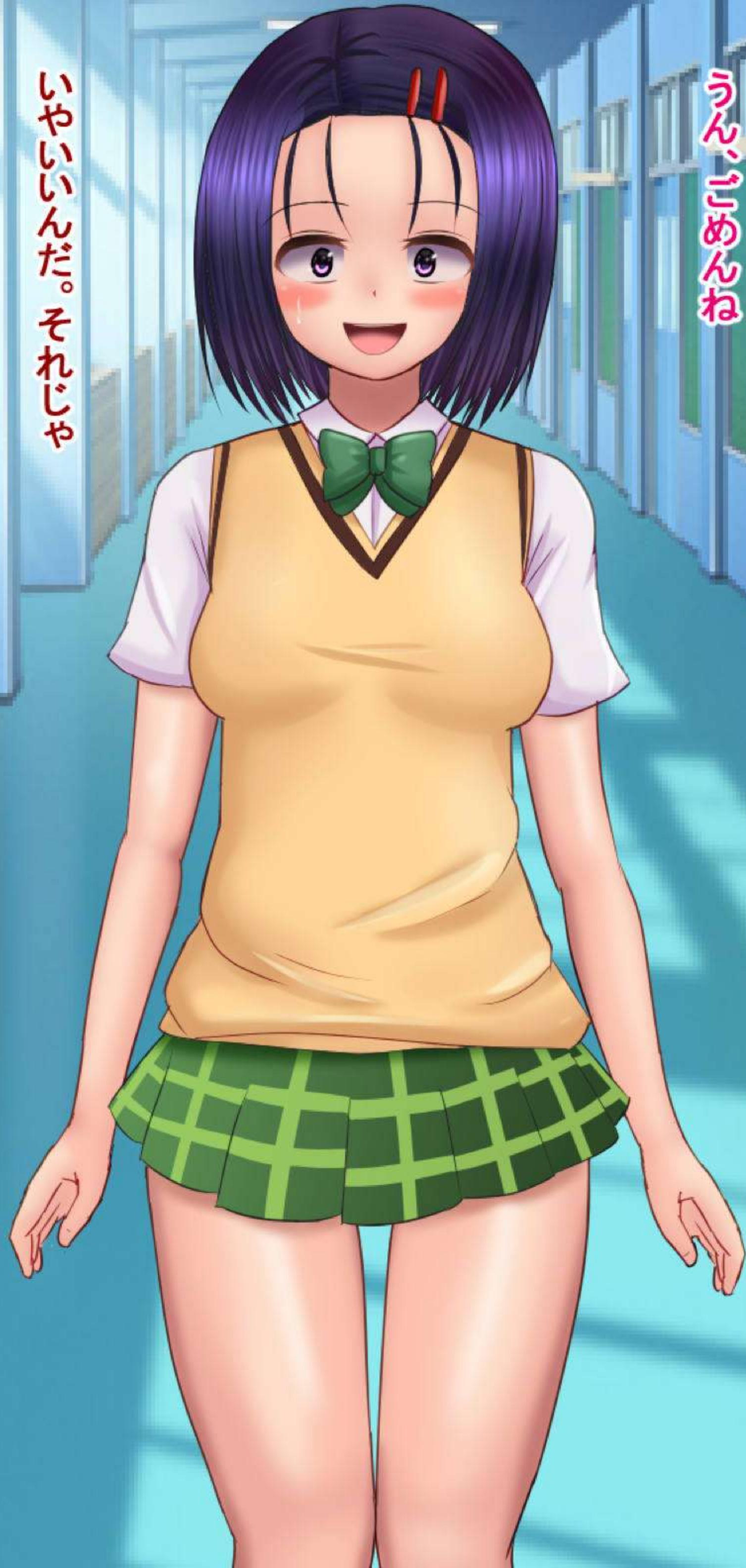
だからちょっと…

そうなのか、じゃあ仕方ないな

うん、ごめんね

いやいいんだ。それじゃ

うん。また明日ね



放課後



なあ、よかつたのか？西蓮寺

なんのこと？

いや、リトが誘ってくれたんだろ？



ううん、いいの。だって今付き合つてるのは猿山君なんだから

はは、なんだカリトに悪いな

え？ どうして結城君に悪いの？

あ、いや別になんでも
(そういうやりと西連寺が両想いって本人は気づいてないんだったな…)

え？

というか猿山君…さつきから気になつてたんだけど…それ…

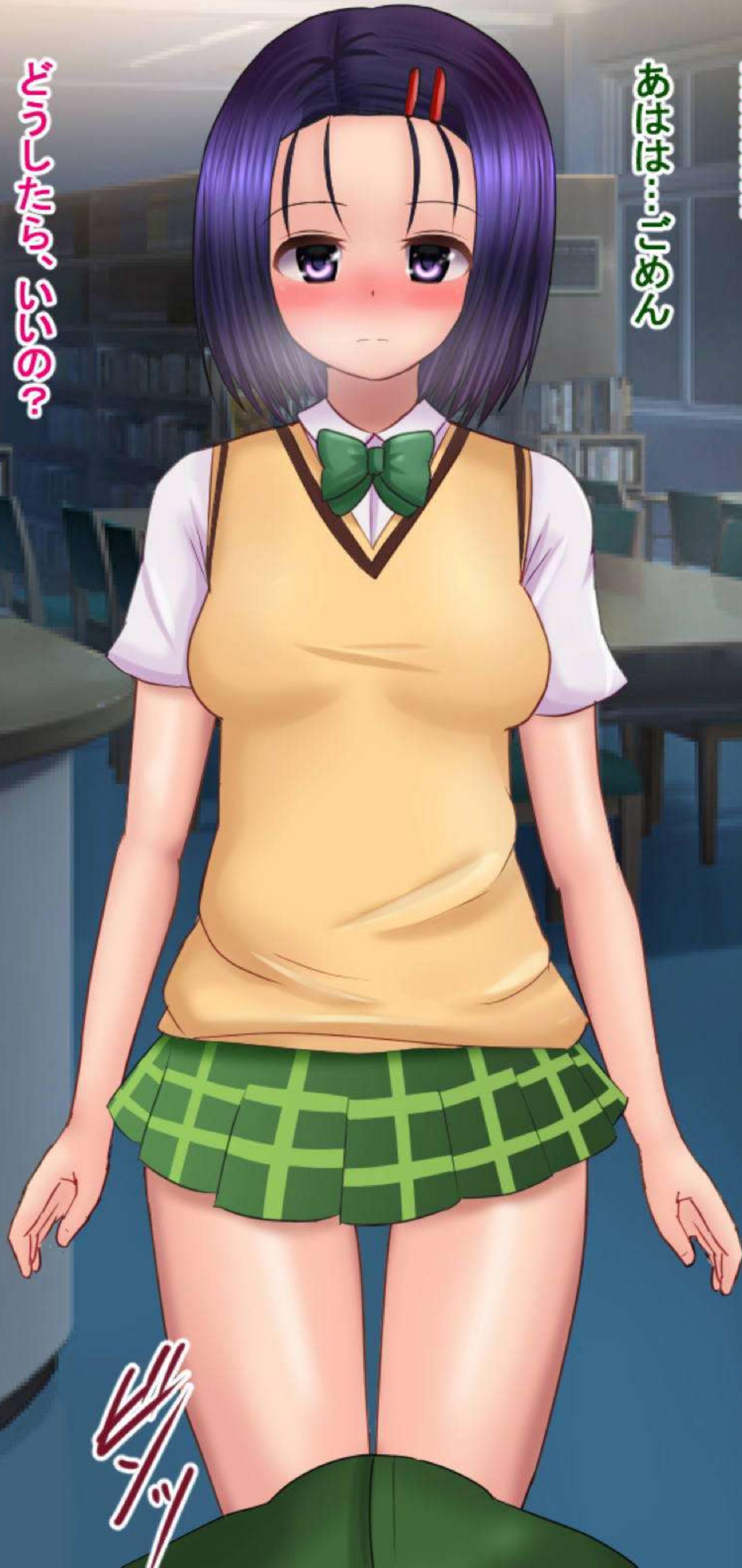


え？

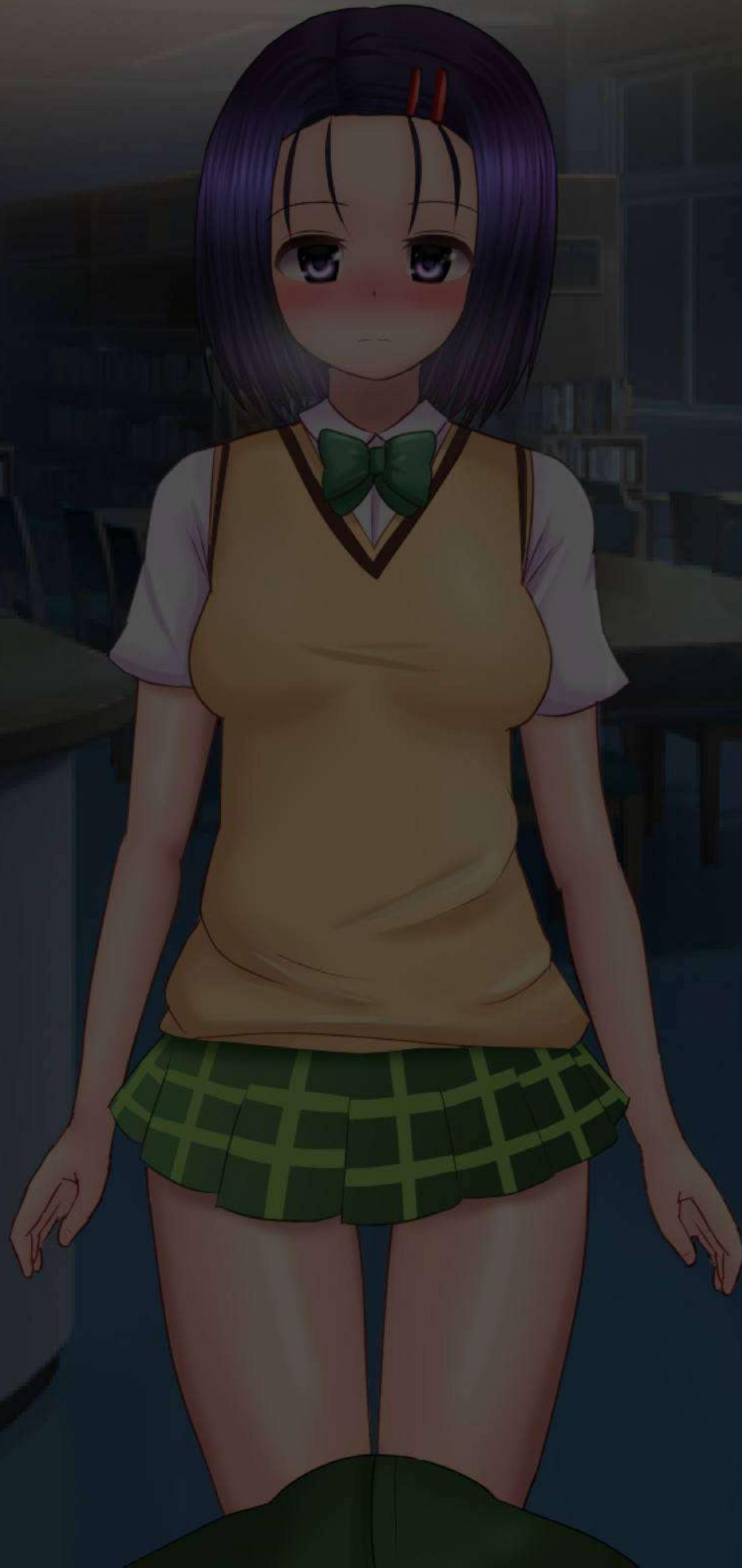
どうしたら、いいの？

あはは…「めん

あ、いやあの…これは生理現象ってやつでっ…



え、ちよつ、西蓮寺!?



お、おい、ちょっと…それは流石に…

ううん、いいの
(私は猿山君の彼氏なんだから…)

えっと…こんな感じでするんだよね?

トキ

トキ

シラ

シラ

西蓮寺、どうでそんなこと覚えてる…

その、私たってそういうことに興味ないわけじゃないから…

ああ、うん。大丈夫。というより、すげえ気持ちいい！
大丈夫？ 痛かつたりしない？

シラ
シラ
シラ

すごい、どんどん硬くなってる……

というか結城君のなら今まで何回か見たことあるけど…
こんなに大きくなかったよね…

これ見ると私もなんか…
なんだか、すごく変な感じ…

や、やば、西蓮寺、一回止めつ

え?

?

ン

ン

ン

シ

シ





はあはあ…

(すこ)い勢い…それにすぐ熱い…

ううん! 大丈夫!
「これが射精…?」
「めん西蓮寺! 我慢できなくて



それから私たちの放課後の日課には、
新たな項目が加わりました。

勉強が早く終わって、ひと段落すると
私はそつと猿山君の股間に手を置きます。

もちろんこれがいけないとだとはわかつっていましたが、
結城君のことが好きだと知つていて、
私を受け入れてくれた猿山君への負い目もあり、
私はほとんど毎日その行為を続けていました。

とはいっても、それは決して、私が嫌々やっていることではなく……。



나는
나는

나는
나는

나는
나는

나는
나는
나는

나는
나는

ん、猿山君、どう、ひもひい?

おわ、西蓮寺の口マジやべえよ

フローハンツ

えへへ、うちにあつたバナナで練習しへきはから

トクレ

トクル

ホル

ほんなこと、ないへど…

西蓮寺ってやっぱ清純に見えて結構淫乱だよな

ていうか、よかつたのかよ

?

今日も放課後誘われてたんだろう？

リトのやつ、あんまり西蓮寺が
冷たいもんだからへこんでたぜ？

いいの、結城君のことば
だうて、ひゅうとはんぱな態度取る方が、よっぽど失礼だもん

はは、ほんとは西蓮寺、俺のチンコが気に入らうてたりして
んづづ！

ちよつ、やめ、歯はほんと痛いからつ……！

マジ勘弁して(笑)

(私が淫乱…かあ)

でも、実は本当にそうなのかも…

なんか、猿山君のオチンチン見るとドキドキしてくるし

触るのも全然嫌じやない…

う、うん

私、やっぱり淫乱なのかな

あ、西連寺…そろそろ



おえ、こほこほっ…

なにこれひどい味…

お、おい大丈夫か!?

わ
わ
わ

わ
わ
わ

イ

うええ・猿山君出しそすぎだよ…
少し、飲んじゃった…

喉にすごい絡みつく…

「めん」「めん、早くうがいしに行こうぜ

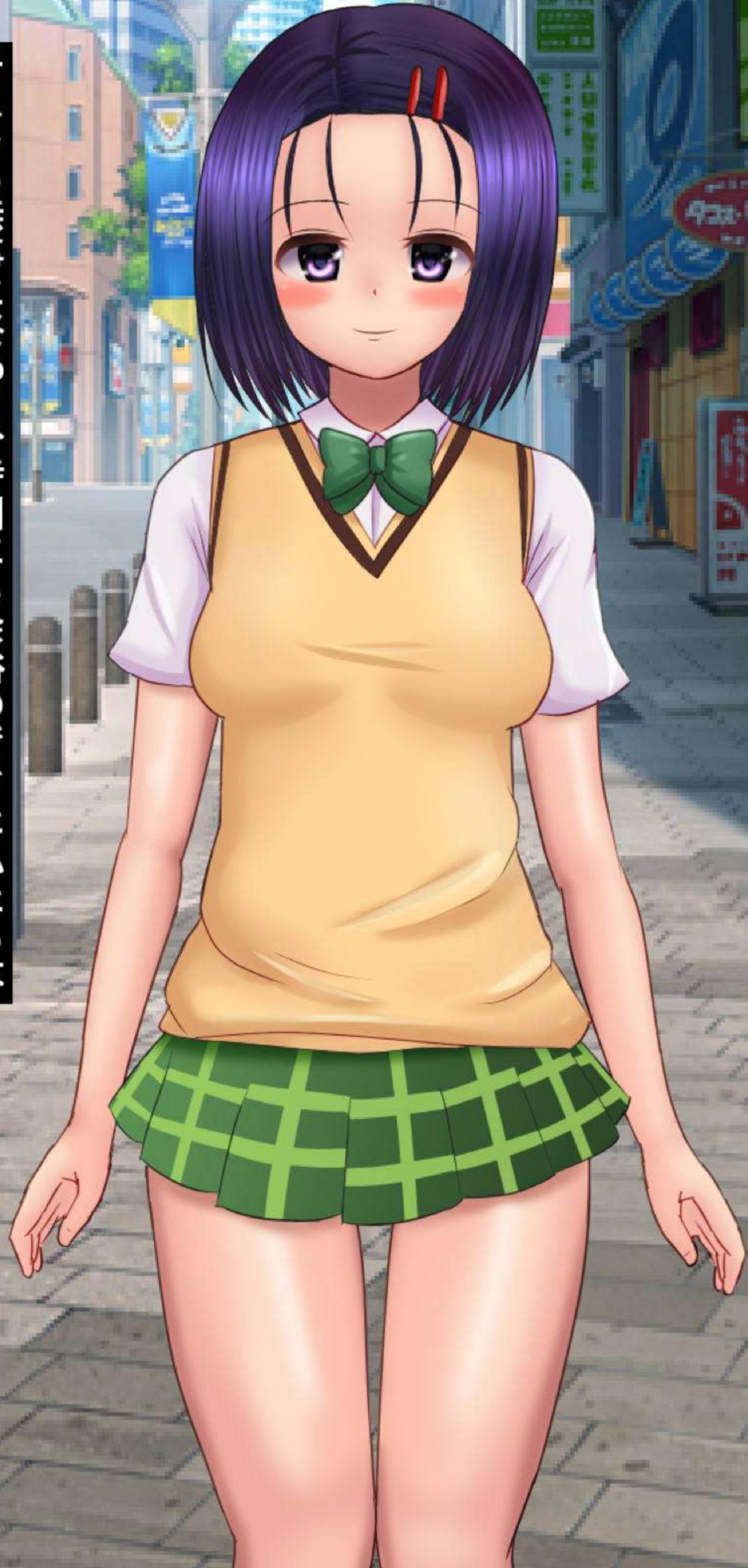
うう……

やつぱり私淫乱じゃないと思うな……

ははは、そうだな(笑)

数日後

テストも無事に終わり、時間にも余裕のできた私たちは
気分転換もかねて二人で遊びに行くことにしました。



……いやあ、なんか新鮮だな

普段は教室とあの薄暗い図書室でしか会っていない西連寺と
昼間からこんな風に歩いてるってのは

あはは、そうかもね

ていうかこれあれだろ？ デートってやつ

デート？！

(そ、そういうえば私まだ全然意識してなかつたけど猿山君と
付き合つてるんだうた!)

(なんか、デートって言われると途端に恥ずかしくなつてきたかも…)

ん? どうかしたか? 西連寺

あれー、春菜に猿山ー!

え!? ううん、なんでも!

!?

西連寺？

あ、ララさんに……結城君？

よ、ようリト。こんなどこでララちゃんとデートか？
くう、羨ましいぜ

ばかっ、そんなんじや

えへへー、デートだよー

デートってただの夕飯の買い出しだろ?
というか…一人は?

あ、あの…えつと…

さつき、たまたまそこで会ったんだよ
ほら、俺って最近テストの順位爆上げだつたろ？

隠された才能が目覚めたっていうかー？



西連寺に聞いたたら
おすすめ探ししてくれるっていうもんだから、ちょっとな
でも勉強始めたばっかだから、参考書とかわからなくてさ

そうなのか！なんだ、あはは…偶然か
確かに猿山、最近勉強頑張ってるつて噂だもんな
帰つたらリトも私と一緒に勉強しようね！

いや、ララに教えられるのはなんかヤダ…

えー

それじゃ、俺たちもう行くから

ふー、なんとか誤魔化せたな…

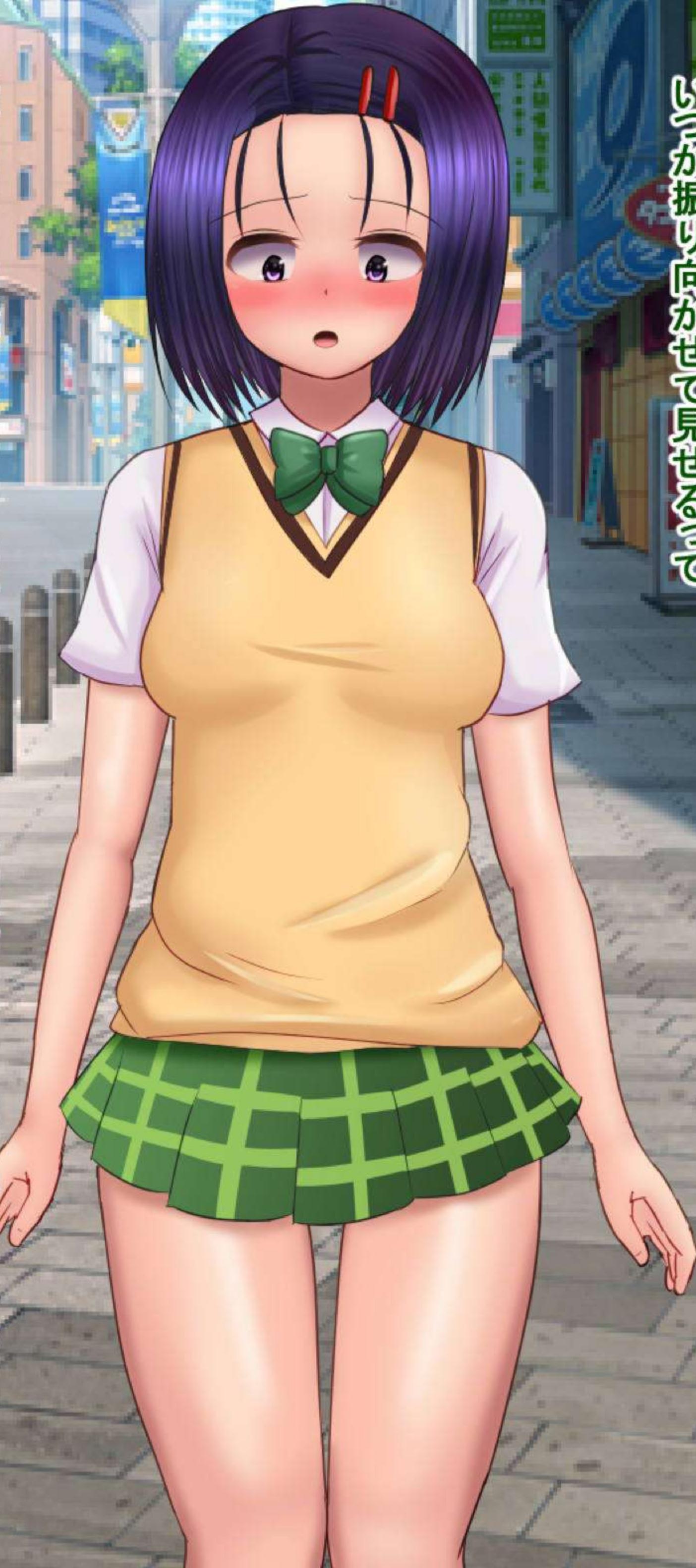
あの、猿山君…

ごめんね…私、猿山君と付き合つてるって
はつきり言うべきだったのに…



なんだそんなことか

いいんだよ、言つただる?
いつか振り向かせて見せるって



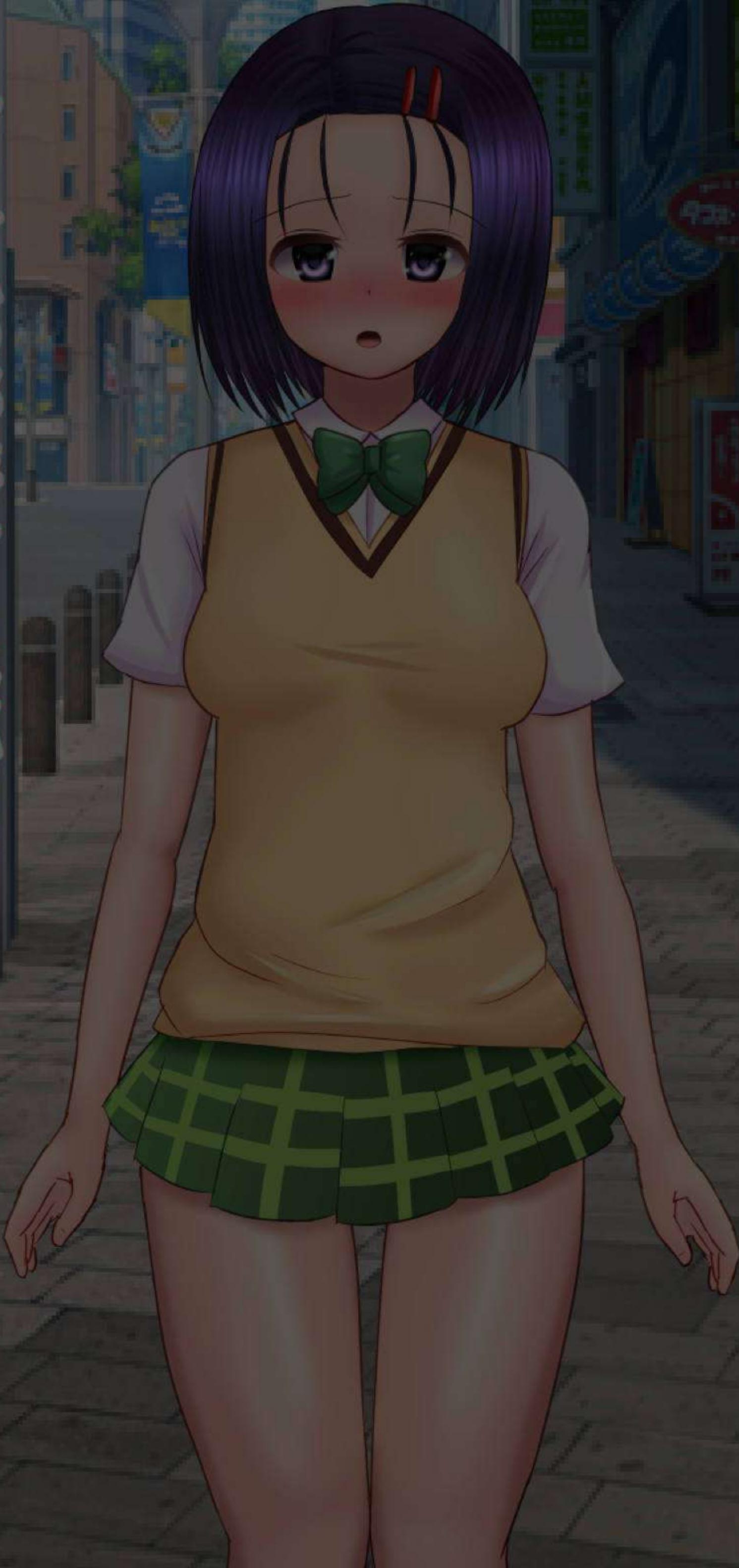
猿山君：私、猿山君のことは好きなの……でも、結城君のことは中学のときから
ずっと好きだったから自分でも自分の気持ちがわからなくて……

だから――

今日、私の部屋に...」ない?



今日、私の部屋に...」ない?



へえ、西連寺こなんところに住んでるんだな

うん：お姉ちゃんと二人暮らしなの
でもお姉ちゃん、仕事が忙しくて今日も帰つてこないから…

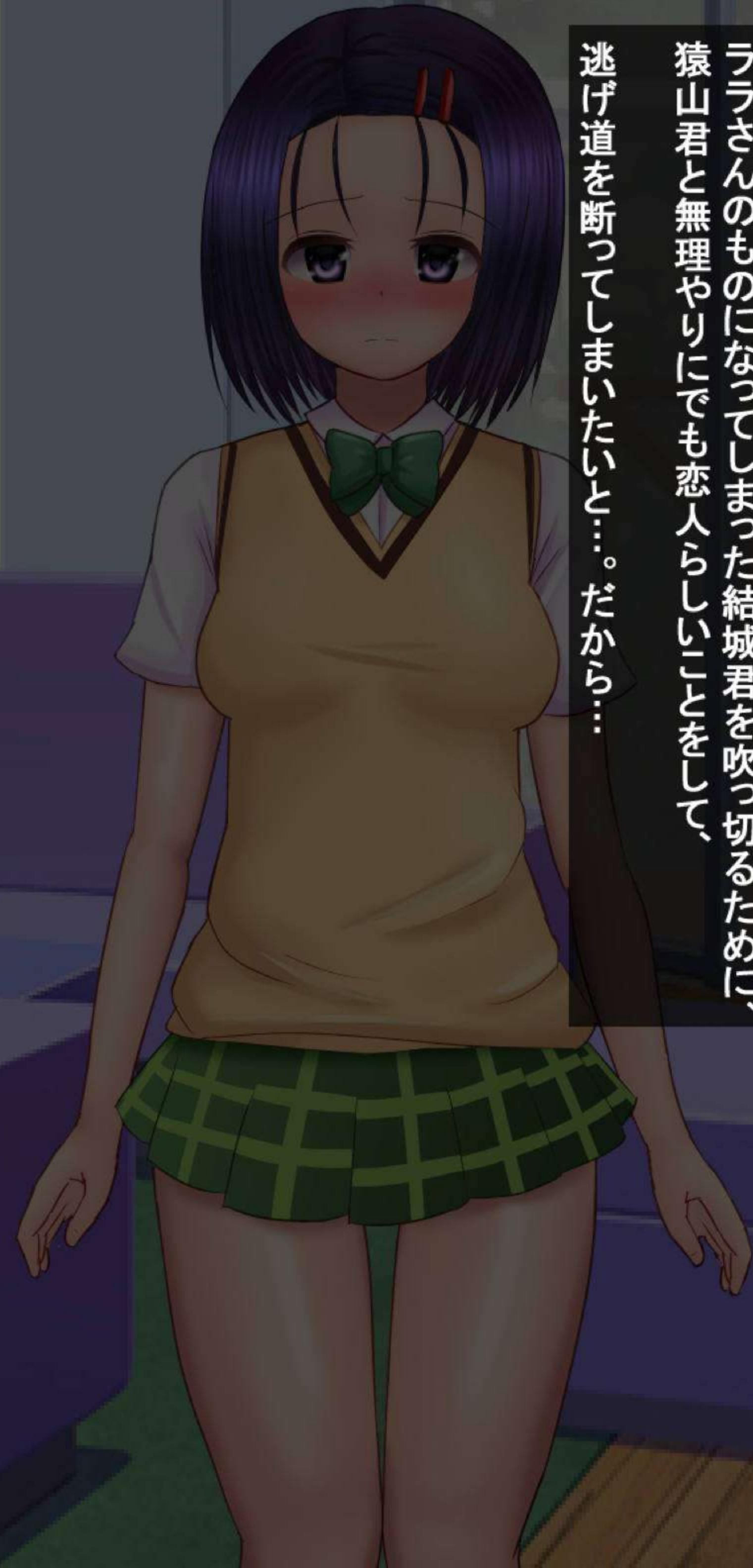
そつか…



正直なことを言つてしまつと、
私はこのとき自暴自棄になつていたのかもしれません。

ララさんのものになつてしまつた結城君を吹つ切るために、
猿山君と無理やりにでも「恋人らしい」とをして、
逃げ道を断つてしまいたいと…。だから…

猿山君…



西連寺…

いい…?





だけど、その結果は私の予想していたものとは
ずいぶん違つていました。

猿山君 猿山君



くつ西連寺

くつ



猿山君は私のことをすごく情熱的に抱いてくれました。何度も触った彼の太い肉棒で貫かれるたび、

体の奥の奥がビクビクと反応し、快感が頭からつま先まで突き抜けてきます。

西連寺、好きだ！

私も、猿山君のことすき♥♥♥
こんなの、好きになっちゃう♥



私猿山君の彼女になる♥
猿山君♥

もう絶対、結城君のほう向いたり
しないからああ♥♥♥



それから私はどんどん
猿山君に溺れていきました。



あ、あのさ西連寺！
今日の放課後つて――

ごめん結城君、私用事あるから

あ、そつか：

じゃあまた



あ、猿山君！
今日の放課後って勉強するよね？

ああ、もちろん

じゃあその後……



放課後

あつ、ひやつあつ！すこうんんつ！！

わ
か
り

わ
か
り

わ
か
り

ナ
シ

ナ
シ

ナ
シ

わ
か
り

わ
か
り

ノ
ゾ

ノ
ゾ

ノ
ゾ

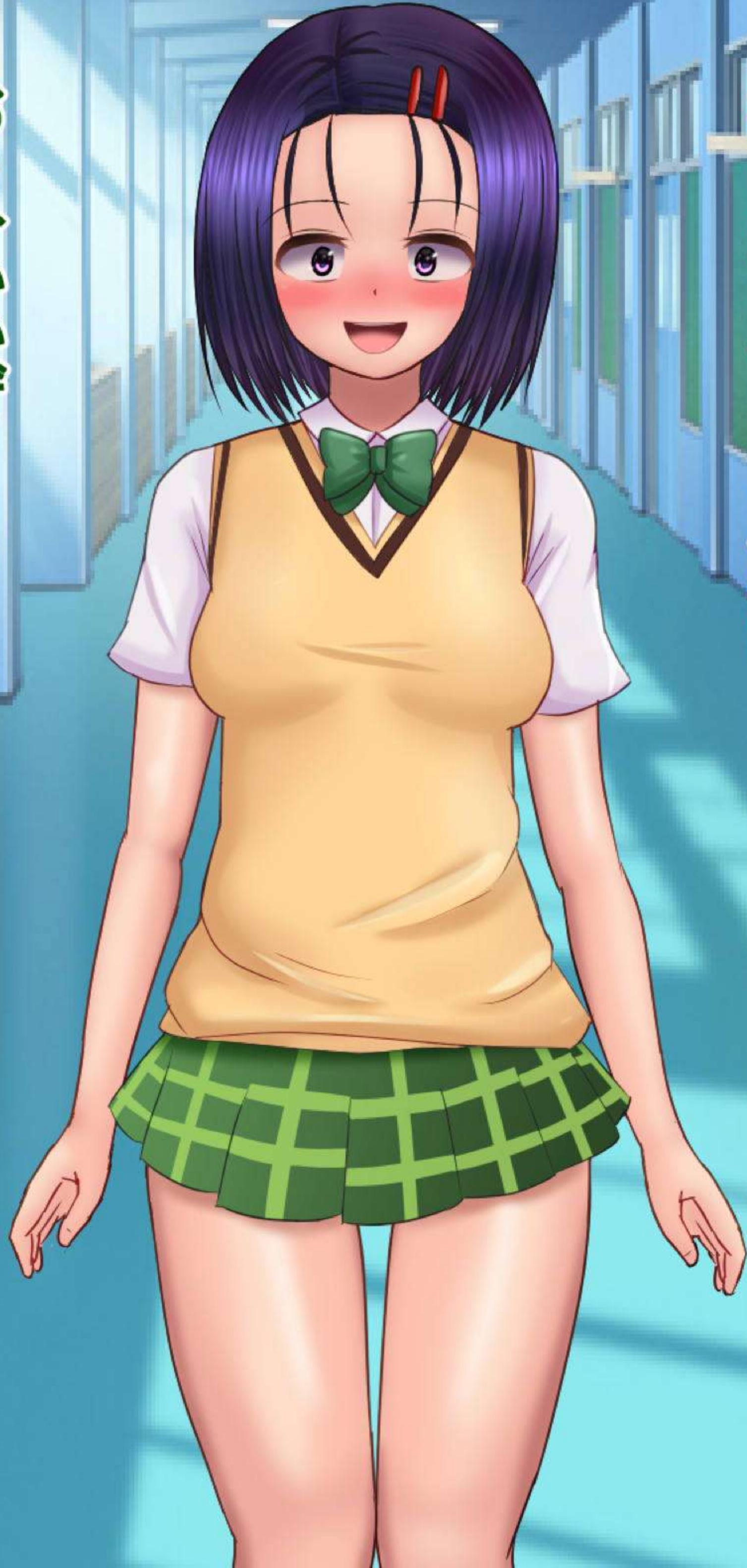
あつ、はつんつ……あああ！！！

猿山君、しゅきいい



猿山君、今日も勉強…

おう、いいぜ



すもももも
んぐつ、じっぽう…んもう…おう♥♥♥

お、おい西連寺こんなどいで

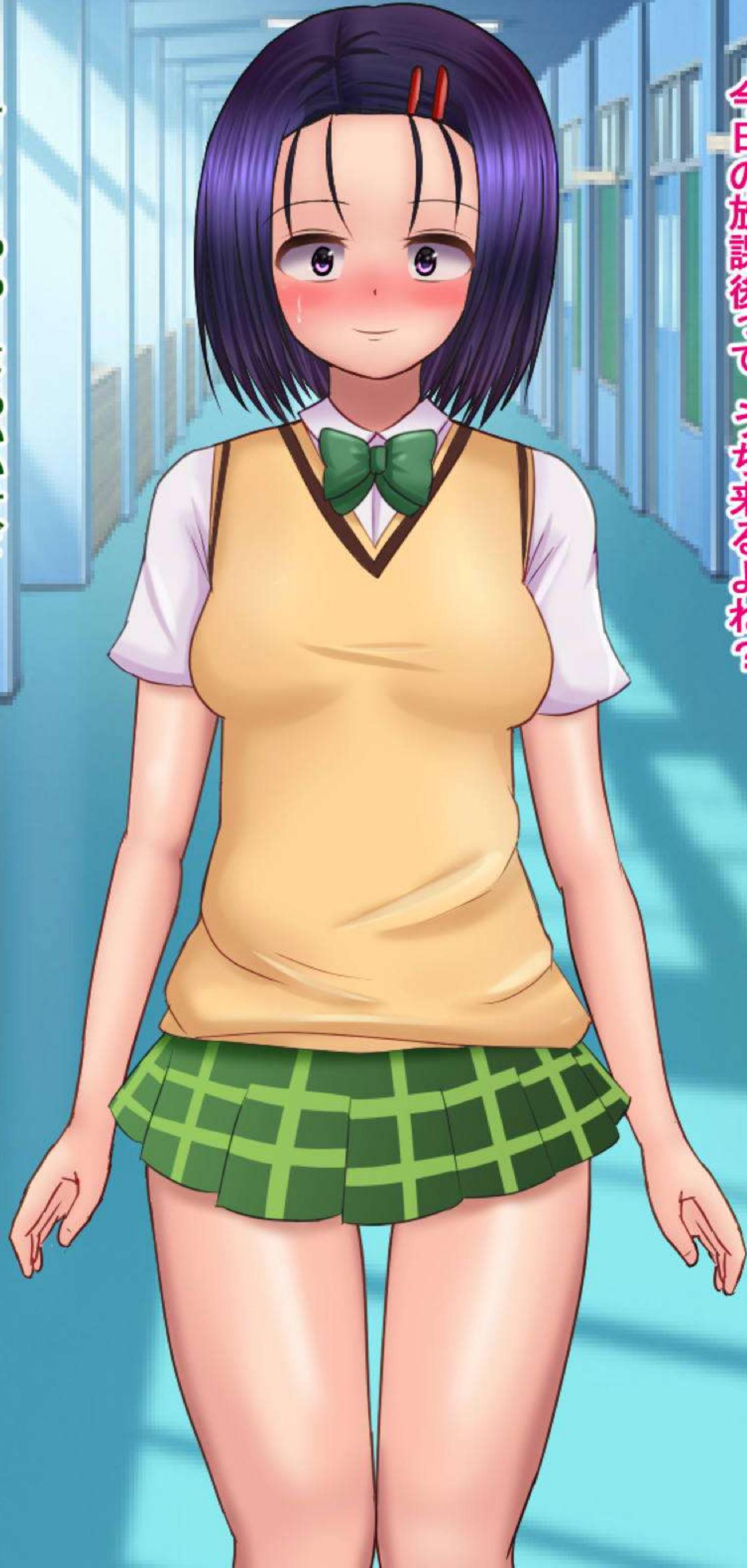
うおう…



ねえ、猿山君

今日の放課後つて、うち来るよね？

え…？ ああ…まあいいけど…



猿山君、猿山君！





なあ西連寺…

ハア

ハア

ハア

ふーふー…♥♥♥

ねえ、猿山君。もう一回、
もう一回しよ…?

俺たちさ、一回距離置かね？

え……?
なんで……?

いや、だうてさ、最近俺たちこんなことばっかしてるじゃん？

それに西連寺、最近いつもそわそわしてて、
授業とかでもつまずいてるみたいだし
こんな感じだと、お互にどうで良くないと思うんだよな



そんな…私は…

それにさ…リトから聞いたんだけど、別にリトとララちゃん付き合ってるとかじゃないんだってさ

え…でも、二人がキスしてるところを私…

単なる見間違いか、ララちゃんがいつものノリで勝手にしただけなんじゃないか？

…でも私はもう猿山君一筋で…

悪いけど、俺…昔の西連寺のほうが好きだった
シャワー借りるな



それから猿山君は、距離を置くという言葉通り、私を放課後の図書館に誘ってくれることはなくなりました。

実際最近の私の成績は目に見えて落ちていたし、猿山君の勉強を見るどころではなくなっていたのも事実です……。

しかし、それでも彼と過ごしたあの日々のことが忘れられず、私は宙ぶらりんになつた心と体を持って余していくのでした。

そんなある日……



なあ、西連寺

あ、結城君

なんか最近元気ないみたいだけど大丈夫か？

うん、ごめん。大丈夫だよ

そつか……

あのさ……よかつたら今日、一緒に帰らないか？

(結城君、かあ…)

……うん、いいよ

え、ほんとに!?
じゃ、じゃあ放課後。また声かけるからさ！

わかった。じゃあまたあとでね

そしたらまた美柑がさー

結城君！私を元気づけようと、
さつきから必死に楽しい話をしてくれてる……

昔はあんなにときめいたのに……

でも…ごめんなさい結城君、私の元気がない理由は…
結城君が考えているようなきれいなものじゃないの！

…もう、誰でも良くなつていてる自分がいる…

ねえ、結城君……

この後、時間ある……？

え…？



(結城君……ううん、男の子が横にいる……体の疼きが止まらない……)

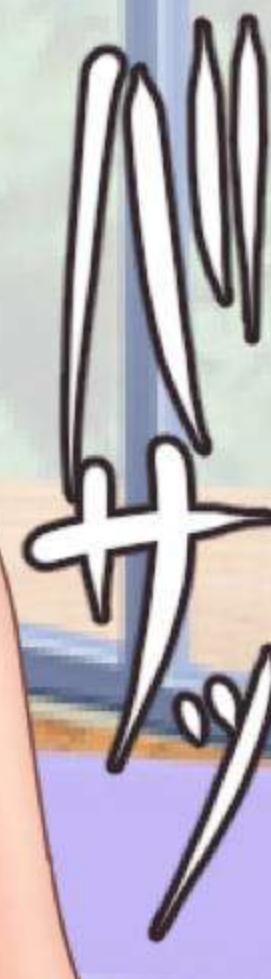
なんか久しぶりだな…その…
西連寺の家に来るの…

ここに来るのって大体ララの発明で
変な目に遭つたときだから…

うん、そうだね：
(猿山君の言う通りかもしれない…本当は…私…)



なつ、西連寺つ!?



結城君、こっち来て……?
(本当は……私……ただの淫乱なのかも……)



おい、西連寺
どうしたんだよ!?
もしかしてまたなにか宇宙の薬で…?!

ううん、そんなんじゃないの。ごめんね、結城君…
私、本当は…「ういう子だつたみたい

(猿山君と別れたわけでもないのに…こんなことするなんて…)



ちよつ、うわつ、西連寺！
それは、ほんとに……心の準備がつ

へつ？

杏ロッ…

キリ

(…………これ、勃起してるんだ……よね?)

(勃起前の猿山君のより、全然小さい……)

(ララさんの発明のせいでの何度も見てたはずなのに……ここまで違ったっけ?)

西連寺、そんなことされたら…

(…………? なに、なんか急にピク。ピクしだして)

え?



はあはあ、ごめん…西連寺…

う…うん…大丈夫だから…
もう一回大きくできる…?

え、いやそれは…ちょうど…
ま、また今度でもいいかな!? そのときは、ちゃんと…

翌
日

はあはあ

西連寺、大丈夫か？ すごい顔が赤いけど

結城君……うん……大丈夫だから……

でも…

いいから、放つておいて

あ、ああ…ごめん

なんで、こんなに体が……

猿山君：猿山君のアレが…頭から離れない……

またあの猿山君の逞しいオチンチンで、子宮の奥まで突いてもらいたい……

猿山君……

はあはあ、もう、我慢できない……



放課後

猿山君は、今日もあの図書室にいるはず……？

だからさ——もうあいつは——

えへへ——なんだ——

猿山君と誰かの声……？



えう
!?

や

や,

い、
い、

い、
い、

な、
な、

あんつ、猿山ダメツ
そこう…んんつ！

あー、やっぱララちゃんの体が最高だよなあ
感度もいいし、おっぱいもデカいし

んつ、えへへへ

ハア

モニ

モニ

クチュウ

クチュウ

ハア

ハア

ララさん！？
そんな、どうして…？

ねえ、そういえば春菜はどうしたの？

西連寺？ ああ、飽きたから捨てたよ
ほんと、ララちゃんの作ってくれた
頭のよくなる眼鏡のおかげ(笑)

それにリトのこともうまく誘導してくれて、
マジ助かつたわ

いやあ、ほんとララちゃんには感謝だわ
そんなの気にしないでいいよ、
猿山のためだもん♪



それにしても西連寺は期待外れだったよな

ちょっと構ってやつただけですぐリトから俺に乗り換えてよ
もうちょっととかかるかと思ったんだけど、
やっぱあいつただのビッチだわ

そん……な……

もー、春菜のこと悪く言つたらダメだよー
あんな地味な地球人でも一応私の友達なんだから(笑)

ま、西連寺のことなんてどうでもいいだろ？
ほら、そろそろイかせてやるからなつ！

あ、ダメ！ 猿山の指す『いから！

あ、そんなにいじられたら
オマンコ壊れちゃうう♥♥♥

んっ、あっ、あっ…イクつ



あう…!

ん
誰かいるのか？

あ…
あの…

なんだ西連寺か

どうしたんだ? また勉強でもしにきたのか?
俺ら今取り込み中なんだけど(笑)

あの、猿山君……今言つてたことって……嘘だよね?

全部本当だよ?
私が猿山に頼まれて、リトと春菜を引き離して、
春菜と猿山をくっつけたの

あ、私がリトにキスしてたところ、春菜も見てたでしょ?

そんな……

ま、そういうことだからさ（笑）

もう、西連寺にも飽きたし、
あとは粗チソのリトとよろしくやってくれよ

さ、最低！

それが、肉便器にしてくださいって
土下座して頼んでくるんなら考えなくもないけど（笑）

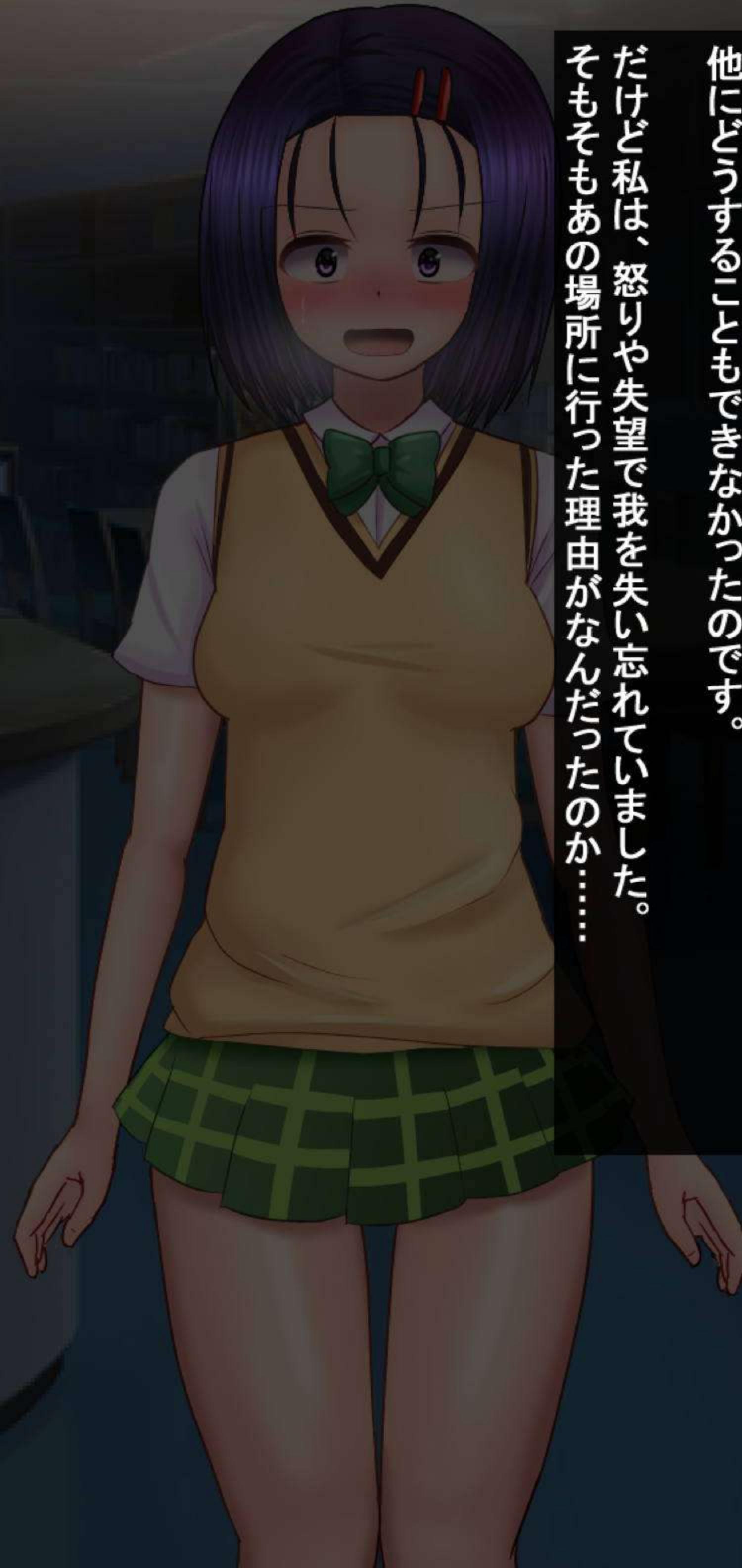


私は走つてその場から逃げ出しました。

自分の好きだった人と、大切な友達両方に裏切られたショックで、
他にどうすることもできなかつたのです。

だけど私は、怒りや失望で我を失い忘れていました。
そもそもあの場所に行つた理由がなんだつたのか……

ねえ猿山、ほんとにいいの？ 春菜のこと
ん？ ああ、別に構わねえよ。どうせ



三日後

ノーリ

はいよ、どちらさんで……

ああ、なんだー

お、お願いします！
私を抱いてください！！

アリババ

タマ

なになに？

誰が来たのー？

つて春菜だあ

おいおい、もしかして全裸で土下座したら
抱いてやるつての真に受けたのか？

そんで俺の家まで來たわけ？ ぶう、ウケル

お願いします……もう、自分の指じゃ
満足できないんです……！

猿山君のデカチンで、子宮の奥まで
ズコバコされなきゃ気持ちよくなれないんです！

うわー、春菜ちょっと必死すぎ……

ふうん、でもそろは言つてもなあ

容姿はララちゃん以下、体もダメ、マンコもダメ

頭も悪いし、一般庶民の西連寺を
俺が相手するメリットつてある？

あ……うつ……それは



あー、そういえばララちゃん。
俺らってアナルはまだ試してなかつたよな？

え？ うん、でも私猿山がやれつて言えばやるよ?
ちゃんと道具も用意してるので

ふうん、そんじゃそれ西連寺に貸してやってよ

え!?

だうでよー、全部がララちゃん以下のダメマシコでも、
ケツの穴だけはまだ可能性あんじゃん？

こんなに頼んでんだから

一回くらいチャンスやんなきやかわいそうだつて（笑）

うん、わかつた。じゃあ持つてくるね

え……あ……その……

な？ やるよな西連寺。嫌ならいいけどよ

あの……私
(「ニ」で帰つたら……もう二度と)



やらせてください.....

はあはあ！

見るよララちゃん、西連寺のこの間抜けなケツ穴

ハア

グア

グア

うん♪

俺に浣腸してもらうために股広げてガン待ちとか、
滑稽すぎて笑えるわ

うわー春菜ダサーい(笑)

(う…う…だうでこうするしか…)

まあいいや、ララちゃん。道具貸して

ま、待つて…
ほんとに「」でするの!?

「悔

アキラ
アキラ

は? 当たり前だろ。穴広げろよ

ひぐうううう…お腹に液が入ってああ
お、多すぎい、あ、あああ…

このくらいぶつこんで洗わなきや
西連寺のケツ穴なんかに突っ込めるわけねえだろバカ(笑)

心配すんなよ、トイレは自由に使っていいぜ。
せめて人間としての最低限のモラルは守れよな？



ほら、早く立たないと西連寺の股と同じ
ゆるゆるな肛門が決壊するぞ？

う、フーッ、フーッ、そんなこと…言われても…

ちよつとでも動いたら、漏れ…あ…お、ダメっ…あ…もう



ぶはマジで漏らしやがったぞーいつ

春菜きたなーい(笑)

あつ

ほつ

あつ

ほつ あつ

あつ

しかし、宇宙の浣腸液ってマジすげえな
ちゃんと分解されてきれいなままじゃん

うん、それに媚薬を直腸に直接沁み込ませるから、
効果抜群だよ

へえ、じゃ早速試してみるか
おい、挿れるぞ西連寺



んおう、さるやまくつ、
んひつ…ちんぽう、ちんぽらめええ！

お尻のあなう、
広がつて、んほう、おう
♥♥♥

A dynamic, close-up illustration of a woman with dark purple hair and a shocked, wide-eyed expression. She is surrounded by several stylized, jagged, and flowing shapes in shades of pink, purple, and yellow, suggesting energy or liquid being thrown at her. Her body is partially visible, showing her torso and one arm. The style is reminiscent of manga or anime art.

お、これなかなか悪くねえかも
少なくとも俺がガバガバにした
西連寺のマジコよりは大分マシ(笑)

えー、ダメだよー。
猿山のチンポは私のなんだから

心配すんなつて、ララちゃんのマンコが100点だとすると
西連寺のマンコは20点、ナルは45点くらいだから(笑)

ちなみに俺の持ってるオナホは60点

どうだよな西連寺?
全自動で準備と掃除できるケツ穴オナホだと
ばか、オナホは洗う手間があんだけ?
思えばギリ使い道あるつて(笑)

ふう、全然ダメだね(笑)



は、はい！つかう、へください……

春菜のケツマシコ、ケツ、猿山くん
せんよ、の、オナホにひてえええ♥♥♥

あーあ、媚薬のせいか？
バカになりすぎて何言つてつかわかんね（笑）

とりあえず、一発抜いとくか

おい、西連寺。今からお前のきたねえケツに俺の精子注ぎ込んでやるからな

しつかり吸収して、俺の精子でもつとマシなコキ穴作れ！

はいいいいい



あ、ひつ……

あー、出た出た。
こんな穴でも射精してやるんだから、俺ってマジ優しいよな
おい、西連寺のびてんじやねえよ
せうかく準備したんだからまだまだいくぞ。
その無駄ヶツ突き出してこっちにしゃがめ

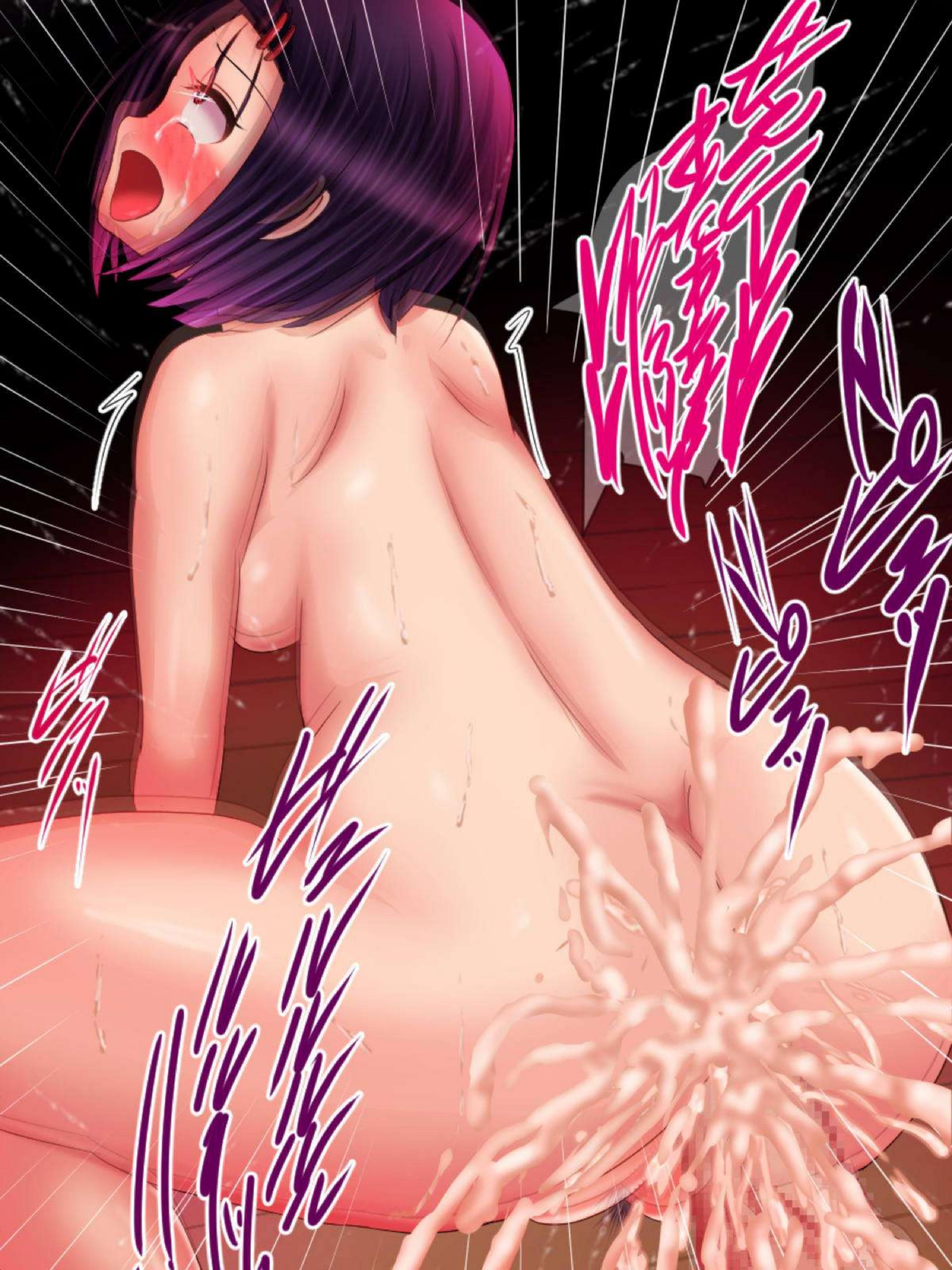
んほつ、おう...チノポツ、
ちんぽしゅー」おおお♡♡♡

こうして私は、猿山君の元彼女改め、
猿山君の都合のいいときに体を差し出し、
コキ穴を提供する、全自动洗浄機能付き
ケツオナホの肩書をいただきました。

シンポしゅきいい

猿山君のデカくて硬くてキツキツチシンポ
だいしゅきいい♥♥♥

春菜いつでも猿山くんの穴になりますっ、
いつでもどこでもチンポしごく便利な携帯マンコに
なりますから捨てないれええ♥♥♥



あー、やっぱダメだわ
これならララちゃんの手のほうが気持ちいいかも

ねえ猿山、だつたらさ…

コニヨゴニヨ

あー、それいいじゃん(笑)

じやあ早速明日

落書きんで
呼んで

じゃあ春菜に

翌日

あ、結城君

さ、西連寺!?

どうしたの？ そんなに驚いて

あ、いや……なんていうか話しかけてくれるの久々だったからさ

そうだったかな？ ところで今日の放課後つて空いてる？



え、空いてる！ 空いてるよ

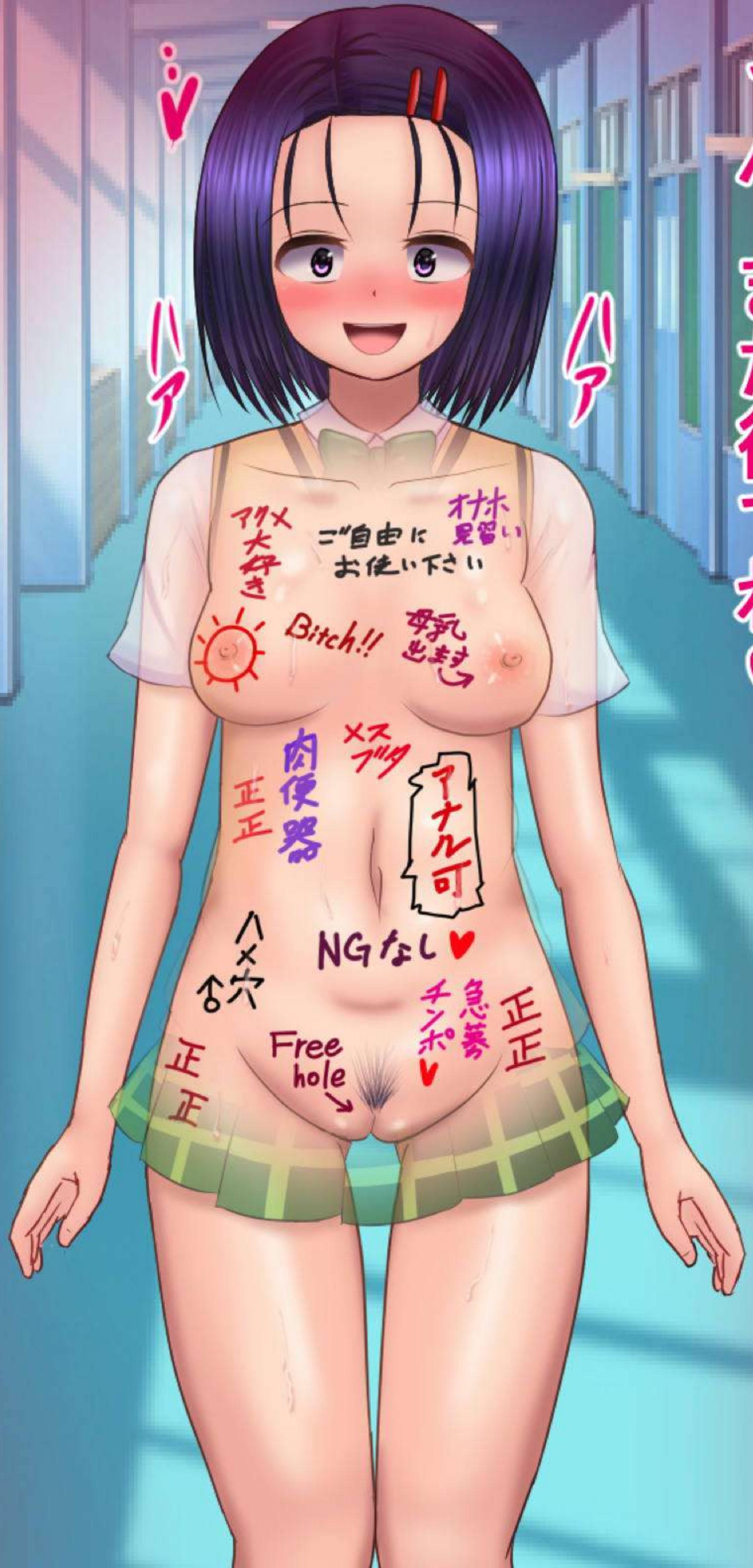
そっか、じゃあちよつと付き合つてもらつていいかな？
いいけど、どこに？

私の家だよ、結城君に見せたいものがあるから…
あ、ララさんも来るからね

ララも…？ なんだかよくわからないけど、わかった
それじゃまたあとでな！



うん、また後でね♥





FIN